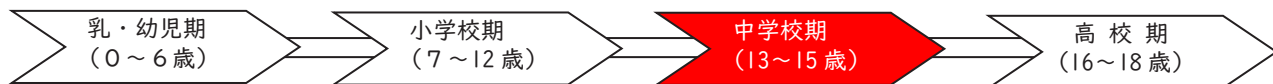


3 こどもの成長「この時期は・・・」



(5) 中学校期 (13～15歳)

中学校期の保護者に向けて応援メッセージ

こどもが急に成長し、心配なこともあるかと思います。でも、こどもは、親（保護者）と少し距離を置いて客観的に見るようになってきます。見守り、寄り添う気持ちで・・・

この時期は、思春期に入り、学校や友達関係等いろいろなことに悩み、葛藤することによって、家庭が精神的な安らぎの場となるよう、温かく見守り、適宜助言をすることが大切です。

自分らしさの気づき

- 自分のよさを実感したり自分の短所を自覚したりする。
- いろいろなことが刺激になり、情緒不安定になりやすい。
- 他者との関係の中で自他の違いを認め、自分の特性に気付く。
- 仲間意識が強くなり、特定の友達と深い人間関係を築く。
- 異性との望ましい関係を学び始める。
- 社会の一員として他者と協力し、自立した生活を営むことができる。
- 公共を意識して、自分の行動を抑制できる。
- 法やきまりの意義を理解し、公德心をもつ。

保護者の関わりは？

- ☆ こどもの人格を認め、接するようにしましょう。
 - ・ 思春期の心と体について理解する。
 - ・ 性や生命についてこどもと語る。
- ☆ 自己肯定感（自分のことが好き、自分は生きている価値があるという気持ち）を育てましょう。
 - ・ 他者との比較ではなく、こどものよいところを具体的にほめる。
 - ・ 「自分は大切な存在である」と実感できる機会をつくる。
- ☆ 将来の夢や自己実現に向けて働きかけましょう。
 - ・ 失敗しても自分でさせる、また挑戦することができるよう日頃から会話を増やし、親子の絆を深める。
- ☆ スマホ・ネット等から、プライバシーを守ることは、生命の安全につながります。
 - ・ セキュリティ設定を活用し、個人情報の漏洩に気を付ける。

(※ こども家庭庁 ICT社会へ送り出す前のサポートをするために♥ 保護者がおさえておきたい4つのポイント 生徒編より)